

# 『歴史地理教育』バックナンバー

御注文は、歴史教育者協議会まで、FAXかメールでお願いします(送料は別途、代金は後払い)。在庫品に限りがありますので、品切れの場合は、ご容赦下さい。

## ●戦争の学びに関連した特集号(在庫品)と主な内容

五〇八号(一九九三年一〇月) 本体五八三元十税(在庫3冊)  
特集 戦争と青春—学徒出陣五〇年

日本の教育と「学徒出陣」松島榮一／戦列の末端に加わって—  
学徒出陣記 蛭川寿恵／ゲートルもまかず銃も持たず 川寄兼孝  
／瑣末なことの意味—戦没学生の遺書を読む 平野英雄／少年は  
馬のいななきを忘れない 根岸泉／「土科連」の記—七歳の体  
験 東幸一郎／女子勤労挺身隊研究の現状と課題 滝沢民夫

五五七号(一九九六年十二月増刊) 本体八九三元十税(在庫6冊)  
特集 子どもたちが学んだ戦争と平和

近現代史の「見直し」論と日露戦争—江口朴郎『日本の歴史』32巻  
「現代の日本」に寄せて 井口和起／中国人元「慰安婦」を迎えて  
安達洋子／生徒を主体にする歴史授業の可能性 前田徳弘／  
実践(小6) 「谷中平和の碑」は私たちの新しい一歩—終戦五〇  
年の卒業生とともに歩んだ一年間 草分京子／実践(小6) 十五年  
戦争を考える—なぜ戦争を止めることができなかったのか 河崎かよ  
子／実践(中・歴史) 幸徳秋水の非戦論は無駄だったのか 白  
鳥晃司／実践(中・歴史) 生徒たちは十五年戦争をどう学んだ  
か 辻健司／(中・歴史) 岐阜の地域教材を生かしたアジア太  
平洋戦争の学習—侵略は認識を乗り越えるために 塩谷朗／実践  
(中・歴史) 小倉造船兵廠と風船爆弾 谷義久／実践(中) 障害  
児学級の戦争学習について—「ランドセルをしよったじょうさん」  
をきっかけに「戦争中の生活」を考える 山下洋児／実践(高) 原爆  
模擬爆弾投下を追求した高校生 小林大治郎／小屋正文・土居  
和江／実践(高・世界史) 私の日露戦争の授業 家長知史／実  
践 高校生が取り組んだ戦争展 高橋民子 他

五六六号(一九九七年八月) 本体六三八元十税(在庫1冊)  
特集 「自由主義史観」批判—日中戦争と戦争責任

憲法史観の確立を—現代史学習の課題 安達喜彦／「自由主義史  
観」—どこから始まりどこへ行くのか 大日方純夫／盧溝橋事件を  
どのようにとらえるのか 安井三吉／今、なぜ戦争責任・戦後  
補償か 山田朗／日本軍隊の「特殊性」とその背景 藤原彰／  
実践(小) 戦争学習をどう実践したか—日中戦争と厭戦・抵抗・反  
戦を中心に 手代木彰雄／実践(中) 戦争責任を考える—「従軍慰  
安婦」問題を扱って 大野一夫／実践(高) 「従軍慰安婦」問題  
を考える 浅井義弘 他

六八七号(二〇〇五年七月増刊) 本体九〇七元十税(在庫12冊)  
特集 子どもと学びたいアジア太平洋戦争

(座談会) 子どもと戦争学習をどう進めるのか 村松邦崇・本庄  
豊・滝沢正・渡辺賢二(司会)  
第一部 絵本・アニメ・映画で学ぶ戦争と平和Ⅱ 実践(小) 「氣  
づき」を重視した平和学習—『つるのこつて』のビデオを核にして  
岡田清／実践(小2) ぞうれつしやよはしれ!今こそ 北嶋  
佳寿子／実践(小) アニメ「対馬丸」で平和を学ぶ 中嶋千絵  
／実践(小6) 「着い記憶」で学ぶ満蒙開拓・戦争 満川尚美  
／実践(小6) アニメ「キムの十字架」から強制労働の学びへ—  
—学会を通して考えた日韓の過去と未来 西村美智子  
第二部 戦争体験・戦争遺跡に学ぶ戦争と平和Ⅱ 実践(高) 高校  
生の疑問に答える「慰安婦と戦争」の授業 吉池俊子 他  
第三部 掘り起こしと研究の成果を授業へ 資料 他